事業所名：　グループホームならわの家

作成日：　平成30年6月15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	○日常的な外出支援 日常的に個別対応で外出支援（庭で外気浴や散歩など）がもっとあると良い。	日常的に個別対応で外気浴、散歩などをもっと行っていく。	・週1回外出し、外気浴を行う。場所はベランダや建物前など近くでよい。風景を眺めて気分転換を図る。 ・ボランティアを活用する。ボランティアセンターや市のシニアボランティアの受け入れを継続して行っていく。	6ヶ月
2	27	○個別の記録と実践への反映 ヒヤリハット報告を分析し、事故防止に繋げられると良い。	ヒヤリハットについては、事故防止の観点から分析を行い、その対策を実践に活かしていく。	・月１回管理者とリーダーでヒヤリハットの分析を行い、その結果を職員へ伝え実践する。 ・実践後の取組状況についても月１回確認を行い、必要に応じてフォローを行う。 ・研修を実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月